

ウオダス 漁海況速報 No.1486

発行日 平成 18年 5月 26日 <http://www.applenet.jp/aosui/>
 発行 青森県水産総合研究センター TEL 0173-72-2171 FAX 0173-72-2778
 住所 〒038-2761 青森県西津軽郡鰺ヶ沢町大字舞戸町字鳴戸384-37

6月のウオダス発行日

日	月	火	水	木	金	土
				①	2	3
4	5	⑥	7	8	9	10
11	⑫	13	14	15	⑬	17
18	19	20	⑳	22	23	24
25	⑳	27	28	29	30	

○試験船開運丸は太平洋で浮魚用船調査を行っています

下 前 (5月21~25日)			
ヤリイカ	定置網	2隻	18kg
ウスメバル	一本釣	20隻	477kg

鰺ヶ沢 (5月21~25日)			
タイ	底建網	29隻	892kg
(987 kg)	刺網	3隻	4kg
	底曳網	1隻	2kg
	一本釣	15隻	89kg
ウスメバル	刺網	3隻	17kg
(18 kg)	一本釣	1隻	1kg
サクラマス	定置網	6隻	34kg
スルメイカ	底曳網	2隻	469kg
船凍スルメイカ	一本釣	1隻	266kg
ヤリイカ	底曳網	1隻	4kg
アブラツノザメ	底曳網	1隻	5kg

深 浦 (5月21~25日)			
タイ	定置網	9隻	2,083kg
ブリ	定置網	9隻	794kg
クロマグロ	定置網	2隻	70kg
ヤリイカ	底建網	5隻	174kg
(357 kg)	底曳網	3隻	183kg
ウスメバル	一本釣	12隻	63kg

沢 辺 (5月21~25日)			
サクラマス	定置網	6隻	54kg
クロマグロ	定置網	1隻	105kg
ブリ	定置網	4隻	276kg
ヤリイカ	定置網	1隻	2kg
(202 kg)	底建網	18隻	200kg
タイ	定置網	11隻	1,608kg
(1,684kg)	底建網	9隻	70kg
	刺網	2隻	6kg

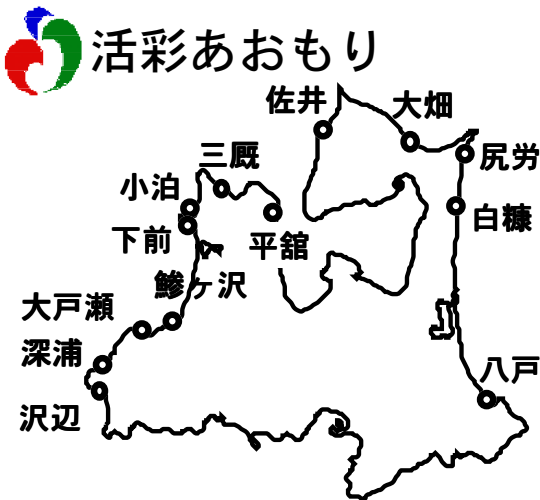
小 泊 (5月21~25日)			
ヤリイカ	定置網	43隻	639kg
ウスメバル	一本釣	114隻	2,536kg
タイ	定置網	1隻	150kg
(219 kg)	刺網	8隻	69kg

三 厩 (5月21~25日)			
ウスメバル	一本釣	8隻	207kg
ヤリイカ	定置網	77隻	457kg
アブラツノザメ	延縄	11隻	9,713kg
タイ	一本釣	5隻	34kg

平 館 (5月21~25日)			
(取りまとめ中)			

大 畑 (5月21~25日)			
ヤリイカ	定置網	12隻	545kg
(569 kg)	底建網	5隻	25kg
サクラマス	定置網	12隻	122kg
ウスメバル	底建網	2隻	1kg
(57 kg)	籠	1隻	56kg
タイ	定置網	1隻	2kg
(20 kg)	底建網	1隻	18kg
アブラツノザメ	定置網	1隻	26kg
(186 kg)	延縄	1隻	160kg
ブリ	定置網	12隻	1,762kg
サバ	定置網	1隻	20kg
スルメイカ	定置網	1隻	10kg

尻 労 (5月16~20日)			
サクラマス	定置網	4隻	48kg
ヤリイカ	定置網	6隻	70kg
(255 kg)	底建網	7隻	185kg
ウスメバル	底建網	7隻	262kg
メジマグロ	定置網	1隻	15kg
(5月21~25日)			
(取りまとめ中)			



佐 井 (5月1日~25日)			
(取りまとめ中)			

白 糠 (5月16日~25日)			
(取りまとめ中)			

八 戸 (5月21~25日)			
サケ他	定置網	5隻	949kg

主要魚種の動き

○タイ (全漁法・5月21~25日)				
(日本海)	今回	前回比	漁期累計(4月~)	昨年同期比
小 泊	219kg	730%	348kg	3%
鰺ヶ沢	987kg	133%	2,090kg	62%
深 浦	2,083kg	190%	3,243kg	37%
沢 辺	1,684kg	175%	2,932kg	125%

○ウスメバル (全漁法・5月21~25日)				
(日本海)	今回	前回比	漁期累計(4月~)	昨年同期比
小 泊	2,536kg	39%	16,930kg	120%
下 前	477kg	28%	3,645kg	104%
(津軽海峡)				
三 厩	207kg	50%	866kg	61%
(太平洋)				
尻 労	262kg	164%	670kg	24%
尻労は5/20まで				

○アブラツノザメ (全漁法・5月21~25日)				
(津軽海峡)	今回	前回比	漁期累計(9月~)	昨年同期比
三 厩	9,713kg	268%	14,878kg	9%

青森県海面漁業漁獲状況調査月報(平成18年3月分)の概要

- 平成18年3月の漁獲数量は10,992トン、漁獲金額は28億4,020万円で前年同月比は数量で119.8%、金額で126.1%となった。
- 近海あかいかは2,879トン(対前年同月比1150.9%)、5億1,937万円(対前年同月比1071.6%)
- ほたてがい(成貝)は2,426トン(対前年同月比153.2%)、3億4,033万円(対前年同月比128.8%)
- 海外あかいかは2,392トン(対前年同月比67.4%)、2億3,704万円(対前年同月比84.5%)

沿岸各地の水温

日本海 13 台
陸奥湾 10 ~ 14 台

今回は、鱒ヶ沢と青森を除く地域で前回よりも昇温し、平均前回差は+0.5度でした。

昨年と比べると日本海側で+1.2度、津軽海峡で-0.3度、陸奥湾で+1.5度、太平洋側で+1.1度となっています。平均昨年差は+0.9度です。

平年と比べると太平洋側でやや高め、その他の地域で平年並みとなり、平均平年差は+0.2度でした。

(5月21~25日)

津軽海峡 10 ~ 12 台
太平洋 10 ~ 13 台

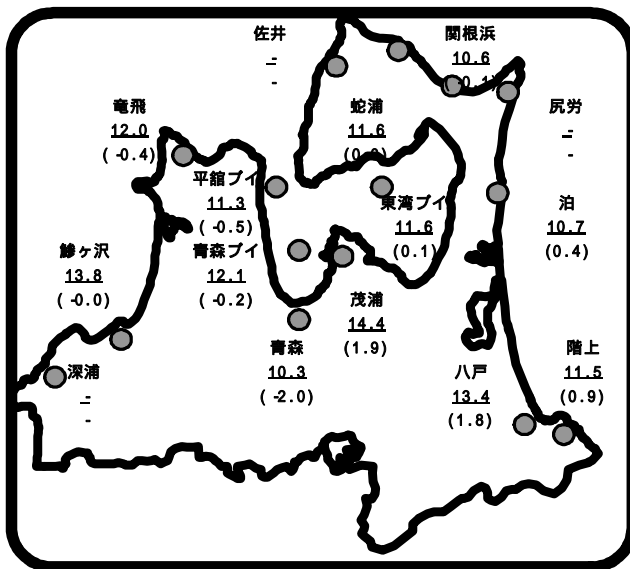


図 定地水温 (5月21~25日)

	水温	平年差	昨年差	前回差
深浦	-	-	-	-
鱒ヶ沢	13.8	-0.0	+1.2	-1.2
竜飛	12.0	-0.4	+0.0	+0.8
佐井	-	-	-	-
青森	10.3	-2.0	-0.5	-0.4
蛇浦	11.6	+0.0	-0.5	+0.3
関根浜	10.6	-0.1	-0.4	+0.2
尻労	-	-	-	-
泊	10.7	+0.4	+0.3	+0.5
八戸	13.4	+1.8	+2.3	+1.4
階上	11.5	+0.9	+0.8	+1.0
茂浦	14.4	+1.9	+3.9	+2.3
平館バイ	11.3	-0.5	+0.6	+0.5
青森バイ	12.1	-0.2	+1.7	+0.4
東湾バイ	11.6	+0.1	+1.6	+0.6
平均	11.9	+0.2	+0.9	+0.5

他県の試験結果 (するめいか)

5月24日に金星丸 (函館水試) が行った試験結果は右表のとおりです。小泊沖のCPUE (釣り機1台1時間あたりの漁獲尾数) は1.1尾となっていました。

他県の試験結果 (スルメイカ)

試験船名	操業月日	操業位置	漁獲尾数 (*)	魚体 (cm) **	表面水温 ()
金星丸 (函館水試)	5月24日	41-13, 139-51 (小泊沖)	21 (1.1)	13~16 (14)	13.3

* 釣り機1台1時間あたりの漁獲尾数 ** 主となる大きさ

するめいか漁況

- 兵庫では5月14~19日、沿岸イカ釣は延べ385隻で35トンの水揚げ、小型イカ釣は延べ49隻で19トンの水揚げ (資料: 兵庫県 漁況速報 5月22日)
- 鳥取では3月中旬から5月中旬までの水揚げ箱数は54,147箱 (前年比28%) (資料: 鳥取水試 漁況旬報 5月22日)
- 鳥取では5月16~19日、沖合スルメイカ釣の出漁船はなし。中・小型船は北九州、隠岐諸島~能登周辺、佐渡北方で操業。堺港では90箱。魚体は20尾入55%、25尾入25%。(資料: 漁業情報サービスセンター 日本海海況情報 5月25日)

県統計 漁獲種類別には「養殖漁業」

平成17年の漁業種類別漁獲数量の構成比をみると、「養殖漁業」が全体の32.0% (92,689トン) で最も多く、次いで「いか釣漁業」31.1%、「まき網類漁業」16.7%となっている。

これを前年と比較すると、漁獲数量が増加したのは、「まき網類漁業」17,951トン (59.2%)、「棒受網漁業」677トン (148.0%) で、漁獲数量が減少したのは、「養殖漁業」8,782トン (8.7%)、「沖合底曳網漁業」6,959トン (22.3%) となっている。漁獲種類別漁獲金額の構成比をみると、「いか釣漁業」が全体の30.5% (173億7,360万円) で最も多く、次いで「養殖漁業」25.6%、「沖合底曳網漁業」9.6%となっている。

同様に漁獲金額が増加したのは、「養殖漁業」16億3,481万円 (12.7%)、「大型定置網漁業」2億0,316万円 (21.7%) で、漁獲金額が減少したのは、「いか釣漁業」24億2,436万円 (12.2%)、「小型定置網漁業」22億3,622万円 (45.4%) となっている。

太平洋の海況 (5月24~25日)

概況; 沿岸水温は8~9台

太平洋沿岸域の表面水温 8~9台で、前回よりわずかに降温しています。昨年同期と比べて1~2度低い水温となっています。

津軽暖流の尻屋崎東方への張り出し 9等温線で見ると東経141度50分付近までで、張り出しは前回と変わっていません。

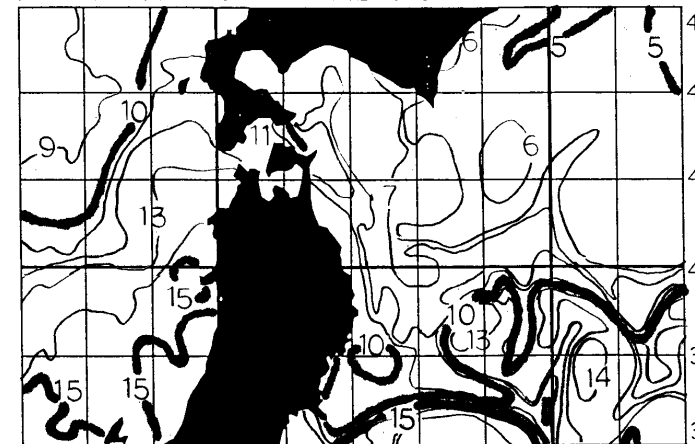
親潮系冷水の南下 8等温線で見ると北緯39度5分付近までで、張り出しは前回より大きく後退しています。

日本海海況 (5月24~25日)

概況; 沿岸水温は12~14台

日本海沿岸域の表面水温 12~14台で、前回より1~2度昇温しています。これは昨年同期と同程度の水温です。

137 138 139 140 141 142 143 144 145 146 147



資料: (社) 漁業情報サービスセンター
北部太平洋海況情報 第15号 5月26日

試験船情報

試験船開運丸は6月19日までの予定で、太平洋で浮魚用船調査を行っています。

試験船東奥丸は来週、日本海において沖合定線観測を行います。

試験船青鵬丸は現在、十三沖の日本海において対馬暖流の流量調査を行っています。